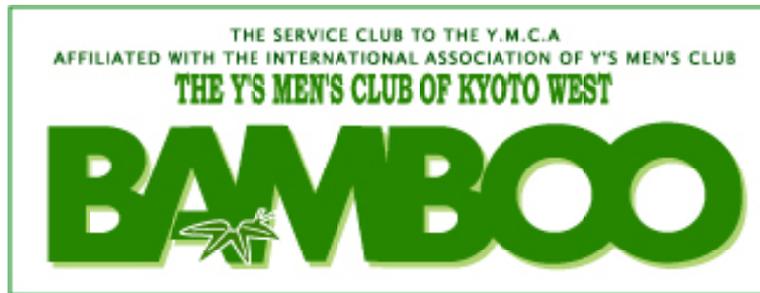




Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL(075)231-4388



5
NO. 351
2009年5月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標語

国際会長 "Be the light of Hope" 「希望の灯となろう」
"Share with a smile" 「わかち合いは微笑をもって」
アジア会長 "Be the light of Hope" 「希望の灯となろう」
"Working together to serve better" 「よりよき奉仕のために共に働こう」
西日本区理事 "Enjoy Y's life with Consideration!" 「思いやりを持ってワイズライフを！」
"Share with a smile" 「わかち合いは微笑をもって」

西日本区強調月間

Yサ・ASF

今月の聖句

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい。互いにこのことを心がけなさい。それはキリスト・イエスにもみられるものです。
(フィリピの信徒への手紙 第2章3～5節)

第29代
クラブ
会長標語

「CHALLENGE」

「出来る出来る必ず出来る やる気があれば必ず出来る」

- ・会長 山下 太郎
- ・副会長 牧野万里子
- ・書記 島田博司・市橋清太郎
- ・会計 野田 泰伸

「Challenge」 —出来る出来る必ず出来る やる気があれば必ず出来る—
会長 山下 太郎



これは以前聞いた逸話ですが岡山県のYさんが、暗くなった山道をとぼとぼと歩く二人の青年に出会いました。事情を聞くたびに遊びに来た所で財布を落としてしまい、近くの町までの30キロを歩いて帰るといふ大学生でした。その時Yさんは、自身が中学生の頃、試験に遅刻寸前のところを、バイクに乗せて校門まで送ってくれた親切なおじさんのことを思い出したのです。二人を近くのバス停まで車で送り、バス代を渡して別れました。その後、郵便物が届き「その節は大変お世話になりました。私は苦学生で何のお礼もできませんので、感謝の気持ちとして校庭内に落ちていた銀杏の実を拾って送らせて頂きました」のコメントがあったそうです。

Yさんはその実を郷里の畑に植え、「親切の木」と名づけたそうです。成長する銀杏の木を眺めながら「人の喜びをわが喜びとする人生」を歩み続けておられます。本当に困ったときに人から助けられた喜びと感動は、終生忘れられないものです。いつでも人の役に立つという心構えを持ちたいものです。

なかなか難しい話ではありますが人間である以上目指すものはただこの一点だけかもしれません。ボランティアの真髓がここにありそうです。ワイズメンとして活動をしていく拠り所とも言えるのではないのでしょうか。その為にもゆとりを持った生き方も大切だと思います。私の期もあとわずかとなりました、クラブ活動においてのゆとりがようやく出てきたところです。大きな気持ちを持って望んだつもりですがやはり上手くいかなかった点がやたら気になるところでもあります。

あと2ヶ月ではありますがゆったりと余裕を持って臨んでいきたいと思ひます。でもやっぱり性格上バタバタしてそんな気もしますが……

4月在籍者		例会 出席者			出席率	ニコニコ	ファンド	
		第一例会	第二例会			第一例会	水なすファンド	¥26,220
会員	24名	メン 15名	メン 20名	87.5%	¥ 0	第二例会	コーヒーファンド	¥7,770
功労会員	2名	メネット 4名	メネット 1名	メイキャップ含む	¥ 4,000	累計	ラーメン・カレーファンド	¥2,000
広義会員	1名	コメット 1名	コメット 0名	前月出席率	¥99,216		シャワーファンド	¥7,840
特別メネ	1名	ゲスト 0名	ゲスト 0名	修正なし			合計	¥43,830
		ビジター 0名	ビジター 0名					
合計	28名	合計 21名	合計 21名					

4月 第一例会 4月7日
 聖護院御殿荘 加藤秀行



キャピタルクラブとの合同花見例会が4月7日聖護院の御殿荘で開催されました。当日早めに着いたので夜桜を見物をしてからゆっくり会場に向かいますと受付にはすでに人だまりができており流石集まりがいいのには感心しました。参加者はウエストッククラブが23名、キャピタルクラブが38名で総勢61名の例会が19時より開催され、山下当クラブ会長並びに香山キャピタルクラブ会長の開会宣言があり、ワイズソング斉唱となりましたが、



食事の途中に市村ワイズが来られ、私が交流委員になっている事を知らされ初耳なので少し驚きましたが、初めての委員であり、又、私自身をグレードアップしなければと考えた次第です。宴も盛り上がり過ぎてあちこちで交流が行われ、話に花が咲いていましたが、予定時間少し過ぎてから閉会の挨拶がありお開きとなりましたが、私にとっては初めての合同例会であり、キャピタルクラブは会員が多いせいか、闊達なワイズが目立ったのが印象に残りました。私も一層のワイズメンズ活動に精進しなければと思った次第です。



何時ものカンペが無いので所々しか歌えない自分が内心恥ずかしい思いでした。ゲスト紹介、会長挨拶と続き、牧野次期会長並びに瀬本キャピタル次期会長の音頭で乾杯となり、宴の一時となりました。



4月 第二例会 4月23日
 リーガロイヤル 大西光子



リーガロイヤルホテルにて4月第2例会で総会が開催されました。次期事業委員長が議案のとおり承認されました。メンバーは次のとおりです。・地域奉仕、

環境委員長 岩本敬子・Yサ委員長 山下太郎・EMC委員長 塚本勝巳・ドライバー委員長 安平知史・ファンD委員長 星野淑子・ブリテン、広報委員長 森田恵三・交流委員長 市村友美 いよいよ牧野30期が始動です。各事業委員長の抱負コメントがありました。新メンバー下、ウエストが心一つにして前進です。新事業委員長の中には影の委員長が控えておられる方もあり、ダブルで大変心強い限りです。また、西日本区次々期広報主任として中原ワイズを送ることが決まりました。中原ワイズのITの腕を乞われての活躍をうれしく思います。ご苦勞様ですが今後ともウエストもよろしくお願ひします。長岡京市「竹の学校」のボランティア活動について竹林整備作業についてそれぞれの体験報告をお聞きしました。自然のなかで竹林のマイナスイオンを浴びる喜び、モク

モクと作業されるボランティアの方々の竹林への思い、共に汗する喜び。これから平安徳義会の子供達とも参加できないか。杉谷さんの話し



が聞け、竹にたいする知識が得られた。初めての体験、足でまといではなかったか。忙しくて参加することが続けられるのか、同じ人に偏らないか。今後ウエストとしてどのように関わっていくのか。など問題提起と意見続出で久しぶりに例会らしい例会となりました。きっと体験と討議を重ねるなかでいい道が開けるでしょう。私もまだ参加しておりません、次の機会にはぜひ参加したいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。30周年記念例会について30周年PT委員長から現在までの報告ありました。会場、人数規模、キャッチコピー、役割分担4点について意見交換があり具体的に絞り込んで進めていくことが決まりました。みんなで作り迎える30周年です。どしどし意見を30周年PT委員会までお寄せください。ハッピーバースディ山下ワイズ、ハッピーアニバーサリー中村・森田夫妻、本日のニコニコマンは、星野ワイズでした。

YYフォーラム & 夜桜フェスタ
4月19日(日)
リトリートセンター 岩本敬子



2008年度京都部YYフォーラムwith Yがリトリートセンター研修棟にて14:00から16:00まで佐藤西日本区理事も出席いただき、開催されました。20分の割当てにて、野外活動・発達障がいサポートプログラム・国際・ギブキッズ・体育5つのリーダーたちの日頃の活動報告を聞いてまいりました。今期より1泊例会等一緒に企画した、サポートプログラムのわんぱくチャレンジクラブ報告では、まだまだ活動3年目で知れていないということ、サポートの子供は「あれ」や「これ」がわからず、外見では認知されづらい子供達であること。リーダーたちは彼らに、よい循環の環境づくりに努めていること。目の見える形で評価する工夫や声だけで



なく絵を使って説明する。目標のポイントを絞り、できるだけ肯定形で伝える。等、リーダー達で話し合い、接し方を学んでいるようです。この報告を聞いていて自分の子育てに取り

入れるべきことだったと反省する部分を感じました。リーダー達はよいお父さんお母さんに将来なるだろうな。これからも私としては応援したい気持ちでいっぱいでした。他のリーダーたちも画像等を取入れ、ワイズに対して感謝の気持ちをこめて報告していたことが印象的でした。終了後は、夜桜フェスタの場所へそれぞれ移動し、私達ウエストは、鴨肉団子入り中華スープを、すでに、桂ワイズ、河合ワイズ、野田メットが美味しく作ってました。この日はよい天候に恵まれ、東京ひがしの鈴木ワイズと、次々期東日本区理事もお越しいただき、楽しんでいただけたことと思います。7時のライトアップで、鮮やかなさくらが映し出され、本当に見事でした。写真はHPにてご覧下さい。又、スープも好評につきほぼ完売で終了し、ウエスト担当の洗い物を皆でやり、最後に桜バックの記念撮影にて解散しました。YYフォーラムから参加者：山下・牧野、岩本 フェスタからの参加者：立山・桂・河合・中原・森田・野田メット・野田メット



熊本にしクラブ誕生を祝う
4月26日(日) 森田恵三



待望の熊本にしワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式は熊本全日空ホテルの宴会場ニュースカイにて参加者140名の盛況のうちにスポンサークラブ熊本むさし(京都市みやびクラブのDBC)今田会長の開会点鐘で始まり、式は恒例通り粛々と進行しましたが、何といてもハイライトは理事からの認証状伝達の瞬間です。佐藤理事から英文で読み上げられた認証状が緊張した面持ちの水元裕二会長の手に渡った瞬間に沸き起こる祝福の拍手とカメラフラッシュ。これまで数え切れぬほどに味わってきたクラブ生命誕生の感動シーンでした。水元会長は決意表明の中で「心を合わせて踏み出す一歩」を会長主題として、お互いを尊重し、相親しみ、切磋琢磨して、地元熊本西地域に密着したワイズ精神溢れる活動をしたい。会員が例会に出席することで心がリラックスできる明るい「面白まじめクラブ」作りを目指すとの話に添えて、設立前から温かく見守っていただいた西連合ペンタゴンの皆様とのDBC交流も楽しみにしていますと、神戸・大阪・東京・京都の先輩クラブへの気配りあるご挨拶をしていただいたことは、うれしいことでした。新クラブ創立記念アクトとしては、熊本YMCAに高級デジタルカメラと西日本区にJWF献金が贈られ予定通り式典は恙無く終了しました。第2部の祝賀会では、ミニコンサートや西連合クラブ各会長からの祝い金贈呈に加えて、熊本にしクラブも交えた連合メンバー一同が登壇。私から6月の西日本区大会時に予定するペンタゴンDBC締結後に広がる構想を紹介させていただきました。なお、広島西クラブのチャーターナイトアピールもありましたが、今回の締結については時期尚早の感があり見送りとなることとなりました。祝賀会の締めくくりは、定評のあるワイズ劇団による公演。演目の「運命の星は、にしの空に輝く」は水元会長が熊本にしクラブの創立にかかわることとなった運命劇をなぞらえた筋書きで会場の笑いを誘った愉快的なエンディングでした。当日夜の「さんすい」での二次会にも参加。めでたい新クラブ誕生の余韻が宴を最高に盛り上げ、楽しい親交は一段と深まって閉宴となりました。熊本にしクラブのご発展をお祈りいたします。



私の自慢？ 野田泰伸



私がワイズメンズクラブに入会した頃は、3人の子供達が幼稚園と小学生低学年でした。ファミリーで参加できるこのワイズメンズクラブでは、いろんな行事に参加させていただき、現在それぞれ成人した子供達と会話すると、そのときの事は良く覚えております。仕事と子育て

少年野球そしてスペシャルオリンピックへの参加等、いろいろ大変で忙しいながらもワイズ活動に参加し、奉仕活動や仲間との交流もあり、楽しく過ごすことが



できました。また、子育てで悩んでいるときなどは、メンバーから励ましのことばをもらったり、子育てについてアドバイスをもらったり、自信がついたこともありました。2年前、長女が結婚し、二男も就職して自立しました。我が家は私達夫婦と長男の和弘と3人+ペットのムサシ1匹との生活となり少し静かになりました。長女に男の子が誕生し、今ではようやくよちよち歩きが出来るようになり、活発に動き回るようになりました。私の容姿からしても、とても孫がいるようには見えないと思いますが、まぎれもなくおじいちゃんとなりました。孫の成長をみるのが楽しみでもあり、私が自慢できることでもあります。そのうちマゴメットとして、ウエストクラブの行事に参加できることを楽しみにしています。

ストップ地球温暖化 星野淑子



近年「Motainai」という言葉が国際的になってきていますが、かつて、星野家には夫婦と子供たち4人のほか「もったいないおばけ」なるものが同居していて、水の出しっぱなし、無駄な電気、食べ物を粗末にするなどすると、「もったいないおばけ」が悲しんだり、困ったり、時には怒りだすといった生活していました。今は夫々の心のなかにいるようです。今、私が心がけていることは日々の食事の中で、ハウス物、遠くから運ばれてくる物はすでにエネルギーを



消費しているので、それは避けてできるだけ地産地消を心がけています。幸い私の住んでいる長岡はまだ農家が多く、各所で朝市があり新鮮でおいしい野菜が安価で手に入り栄養価も高く、できるだけ捨てるのを少なく工夫しています。



メネット便り

福田仁美

「出会い」や「つながり」の大切さ

ウエストクラブの皆様と夫の計らいで、4月7日聖護院御殿荘で開催されたキャピタルクラブとの合同花見例会に参加させて頂くことができました。

初めての一人参加で少々心細く緊張しておりましたところ、隣の席の岡本氏(キャピタルクラブ)が私たちの結婚披露宴でスピーチをして下さった方であったことがわかり、ドッキリ20数年ぶりの再会となりました。今は亡き福田の父の思い出や心配な夫の



健康の話などいろいろなお話をさせて頂くことができ、足のしびれもなんのその?「夫も一緒だったら・・・もっと楽しかったらうなあ～」と。また、岡本氏から「ワイズメンズクラブに入会して人と人との出会いやつながりを大切に長年続けてきたことが人生を豊かにしている」というお話もお伺いして、この会のすばらしさを改めて感じる機会となりました。ワイズメンズクラブの皆様へ感謝!まずは、夫を笑顔で「行ってらっしゃい」と送り出すことから始めたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



4月2日(木)役員会議事録

出席者：山下 岩本 牧野 島田 市橋 野田 中原

報告事項

1. 議事録作成者指名の件： 島田を指名
2. 4月第一例会について合同花見例会の出席者は22名に決定。登録費はメネット、ゲスト共6,000円
3. 次期委員長承認の件 5月第二例会にて承認
4. 次期会長研修会の報告 3/7～8 大阪チサンホテルにて180名余りの出席者にて開催
5. 夜桜フェスタについて 中華スープ(150人前) 出店。集合については後日発信
6. CS献金・TOF献金・FF献金振込み状況について
7. BF献金振込み状況について 6.7共 振込み済(会計)
8. チャリティーゴルフ大会の報告 ウエストクラブより3名出場。結果は???
9. 西日本区大会に関する件 現在出席者は16名。日程については加藤ワイズを中心に今後話し合う。

10. 東日本区大会に関する件 3名出席
11. 西連合木器窯に関する件 4月29日開催。参加費8,000円。ペンタゴンがあるので出来るだけ参加を。
12. 30周年に関する件 会場はしょうざんにて。役員会の後PT委員会開催

協議事項

1. 前回議事録承認に関する件 一部訂正有。承認。
2. 5月例会アフリカBF代表受け入れに関する件 5月28日の例会にて受け入れ承認。
3. 西日本区大会補助の件 議案事項にて承認

議案

1. 夜桜フェスタのチケット代金について、Yサ予算より1人1,000円拠出する。一部訂正有。承認。
2. 西日本区大会活動補助としてメン、メネット共に1人5,000円を活動補助費から拠出する。例会補助としてメネットに同じく5,000円を拠出する。承認。
3. 熊本チャーターナイトの登録料をクラブより3名分補助する。議案事項にて承認

5月第2例会のお知らせ

龍尾和幸先生講演テーマは

「迷える青少年にセカンドチャンス！」



青少年自立援助ホーム「東樹」(京都市東山区)ホーム長の龍尾和幸さん(54)がこのほど、エッセー集「子育て百話」を自費出版した。同ホームなどでの子どもたちとの交流と自身の人生を重ねながら、いのちの尊さを切々と訴えている。龍尾さんは中学時代に父と兄が亡くなり、経済的事情から就職。17歳のとき、機械にはさまれて右手を失う重傷を負った。その後、定時制高校に進み、佛教大社会福祉学科を卒業した。児童養護施設平安養育院(東山区)主任指導員を経て、10年前から東樹を運営。不登校や中卒、高校中退などで就労の安定しない15歳から20歳までの青少年と生活を共にして支援するとともに、子育てに悩む親たちの相談を受けたり、講演を行っている。

わかりやすい熱いお話を頂けます。EMCにもつなげられるよう多くのご友人をお誘い下さいますよう、よろしくお願ひします。

5月 Happy Birthday

佐々 美羅 ワイズ
辻中 康宏 ワイズ
安平 春美 メネット

5月 Happy anniversary

桂 厚子・五郎 ご夫妻
藤居 一彦・美幸 ご夫妻



久しぶりに川柳を掲載します。

1. 聞いてない 誰もそこまで 聞いてない
2. iPod すぐに沸くかと 祖母が聞く
3. パパ部長 家の中では ママ社長
4. 能あるが 隠しっぱなしで もう定年
5. 妻が買う 義理チョコリストに 俺の名が

みなさんの投稿お待ちしております。
載せる載せない決めるのは紙面の空きと面白さ。

5月 スケジュール

8日(金)	役員会	19:30	三条YMCA
17日(日)	第一例会 チャリティアン	後報	賀茂川
21日(木)	第一委員会 第二委員会	19:00 19:30	三条YMCA
28日(木)	第二例会	19:00	リガロイアルH

6月 スケジュール

4日(木)	新旧合同役員会	19:30	三条YMCA
6・7日(土・日)	西日本区大会	13:30	熊本
18日(木)	第一委員会 第二委員会	19:00 19:30	三条YMCA
27日(土)	引継例会	後報	リガロイアルH

YMCA NEWS

「愛の反対は憎しみではなく無関心です」

この言葉はマザーテレサの名言としてよく知られています。私たち自身も、社会の課題に目を向けず、身近に起こっていることに無関心を装うこと、見てみぬふりをしてしまうことがあります。「愛すること」、「隣人のことを思い共に生きること」を改めて考えさせられるメッセージです。さて、今日の社会においては、この「共に生きること」が求められているにもかかわらず、社会的弱者である方々への支援としての事業である、高齢者の方々や心身に障がいのある方々を対象とした福祉事業に従事される「人材の確保」が難しいとされています。労働条件の厳しさなどが大きな要因とも言われています。



京都YMCAでは、その人材の養成期間として専門学校では、介護福祉学科、社会福祉学科をもち、更にはホームヘルパーの養成講習会などを行っています。ボランティアビューロでは、「介助」に関連したセミナーなどが開催されています。ボランティアとして、更には私たちの身近な問題として啓発を行っています。勿論、幼児・小学生すべての活動においても「共に生きること」をプログラムの大きな目標としてあげ様々な取り組みがなされています。5月に実施されます「かもがわチャリティーラン」は障がいのある子どもたちに、多くの自然のなかでの豊かな活動をして頂きたいとの願いから、全国のYMCAで始まりました。このチャリティーランが、関わるすべての人にとって「共に生きることの大切さ」と「喜び」が感じられるプログラムとなりますようお願いいたします。



1. 定期会員総会のご案内

日時 5月30日(土) 午後5時～
場所 京都YMCA三條本館マナホール



会員の方々の積極的なご参加をお待ち致しております。
お問い合わせ 電話(075)231-4388

2. 障がいのある子ども達のための第5回京都YMCAかもがわチャリティーラン



チャリティーランは、YMCAが提供するキャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援するプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多くの方のご来場をお待ち致しております。

日時 5月17日(日) 午前9時～午後3時 雨天決行
場所 鴨川公園(特設コース: 北大路橋～出雲路橋
1週1.7km / 北大路橋～葵橋1週3.08km)

種目・参加費 小学生駅伝(1チーム2,000円) /
グループラン・ファミリーラン(1チーム5,000円)
一般駅伝・クォーターマラソン(1名3,000円: 学生・生徒1名1,000円) /

親子ペアラン(1チーム1,000円)

スポンサー募集

趣旨にご賛同いただける個人・企業・団体等は協賛金や参加費、物品寄付でぜひご協力ください。

協賛金 一口 10,000円(企業・団体)

一口 5,000円(個人)

物品寄付 参加賞、競技表彰商品、抽選会の賞品

お問い合わせ 電話(075)231-4388

3. YMCAサマープログラム参加者募集!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。全てのプログラムは、まずはお電話にてご予約ください。



受付日時 キャンプ ・デイキャンプ

会員 6月9日(火)～10日(水)

受付時間 午前10時～午後7時

会員・一般 6月11日(木)～

受付時間 午前10時～午後7時

電話 (075)231-4388 お問い合わせも左記電話まで)

会員先行申し込み期間の6月9日(火)～10日(水)の期間に限り電話に加えFAX・Eメールでも

お申し込みいただけます。

FAX (075)251-0970 /

Eメール campmoushikomi@kyotoymca.or.jp

短期集中スイミングスクール・鉄棒・とび箱が好きになる教室

会員 6月5日(金) 午前10時～

会員・一般 6月5日(金) 午後2時～

電話 075-255-4709 (お問い合わせも)

4. ボランティアセミナーのご案内

聴くことの力、話すことの力

「人はなぜ苦しいとき、話を聴いてもらうだけでも楽になれるのか」その疑問に答えるために、「話すことの力」「聴くことの力」について「苦しみの精神構造」から考えていきます。さらに、苦しみを抱える人の話を聴く方法、グループでの話し合いを進める方法に迫ってみましょう。

講師 佐藤泰子

〔京都大学大学院 人間・環境学研究科 人間社会論講座 人間形成論分野 精神分析学 新宮研究室〕

日時 5月9日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三條柳馬場) 定員 30名(先着順)

参加費 500円

がん患者さんとそのご家族へ

第26回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。

この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 5月16日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三條柳馬場)

参加費 お一人 300円(お茶代等)

ともお申込は京都YMCA

電話(075)231-4388

